

全国社会福祉法人経営者協議会 全国社会福祉法人経営青年会

第22回社会福祉法人経営青年会

先達の想いを継承し、さらに新しい道を創造する
～真に地域で必要とされる法人経営に向けて

【開催要項】

全国大会

趣旨

全国社会福祉法人経営青年会は、社会福祉法人経営に携わる人材を広く育成することを目的に、「CHALLENGE（挑戦） BREAKTHROUGH（突破） ACHIEVE（達成）」をスローガンに活動を推進しています。

地域共生社会の実現に向けては、社会福祉法人に期待される役割は大きく、社会からの信頼と期待に応えるため、地域におけるさまざまな生活課題、福祉ニーズに対応していくことが求められています。

次代の法人を担う私たちが、あらためて社会福祉法人の源流といま置かれている現状を理解したうえで、社会から必要とされる存在であり続けるための行動と実践を積み重ねていく必要があります。

こうした情勢をふまえ、今年度の全国大会は、先達たちが築きあげた実践をどのように継承し、発展させていくべきか、「事業継承」のあり方について考察することを目的として開催いたします。



みんなの「生きる」を
社会福祉法人

主催

全国社会福祉法人経営者協議会 全国社会福祉法人経営青年会
京都府社会福祉法人経営者協議会 京都府社会福祉法人経営青年会

期日

平成30年11月15日（木）～16日（金）〔初日受付12:30〕

会場

京都府民総合交流プラザ 京都テルサ テルサホール
（所在地：京都府京都市南区東九条下殿田町 70 TEL：075-692-3400）

定員・対象

300名

- ① 全国社会福祉法人経営青年会会員
- ② 全国経営協会員法人及び本会会員が所属する法人の50歳未満の役職員で、当該法人の代表者の承認のある方
- ③ 上記以外で社会福祉法人に所属されている50歳未満の方

参加費 ※下記金額には初日懇親会費を含みます。

会員 30,000円（参加対象①の方）
非会員 35,000円（参加対象②③の方）

申込み

別紙参加申込書に必要事項をご記入のうえ、11月2日（金）までに、東武トップツアーズ株式会社 東京国際事業部第2営業部へFAX（03-5348-3799）にてご送信ください。

※申込時の注意点は以下にございます。ご確認ください。

本大会の申込みにあたって

<申込時の注意点>

「参加・宿泊等のご案内」をご確認いただき、巻末の申込書にてお申込みください。

- ① 全国社会福祉法人経営青年会会員の方は、参加申込書の所定欄に、会員番号を必ず記載してください。なお、会員番号は、郵送時の封筒に記載してあります。
- ② 会員外で参加される方は、参加申込書の所定欄に、理事長承認署名が必要となります。
- ③ 参加される方が複数にわたる場合は、コピーしてお使いください。
- ④ 参加申込書は、必ず控え（コピー）をお持ちください。
- ⑤ 変更・取消等の連絡については、原本コピーを訂正の上、FAXにてお願いいたします。
- ⑥ お申込の内容に基づき、開催の1週間ほど前に「参加案内書」を郵送いたします。
- ⑦ 定員に達し、お申込みできなかった場合には、事務局よりご連絡いたします。
- ⑧ 参加取消の場合、11月9日（金）以降のお取消については、原則ご返金は致しかねます。
- ⑨ 観光シーズンと重なることから、同大会参加に係る移動手段ならびに宿泊先等の確保につきまして、早めの調整をお願いいたします。

個人情報の取り扱いについて

大会の申込者、参加者にかかる個人情報は、本会「個人情報の保護に関する方針（プライバシーポリシー）」に基づき、適切に取り扱うこととしており、他の目的で使用することはありません。なお、本会プライバシーポリシーはWebサイトに掲載しています。

<http://www.zenkoku-skk.ne.jp/ppolicy.html>

- ① 本講座にかかる参加申し込みの受付及び宿泊手配等につきましては、東武トップツアーズ株式会社と個人情報の適正な取り扱いについて契約を交わした上で同社に業務を委託いたします。
- ② 「参加申込書」に記載された個人情報は、本大会にかかる企画、各種資料の送付、修了台帳の作成・管理等、本会研修事業関連のみの目的で使用し、他の目的で使用することはありません。
- ③ 参加者相互の情報交換、交流を円滑に行うことを目的として「参加者名簿」を作成し、当日参加者に配布します。参加者名簿には、都道府県、氏名、所属事業所のみを掲載します。

内容に関する問い合わせ先 <事務局>

全国社会福祉法人経営青年会 事務局 担当：金繁、金谷内
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル4階
社会福祉法人全国社会福祉協議会 法人振興部内
TEL：03-3581-7819 FAX：03-3581-7928

申込み・ご宿泊に関する問い合わせ先

東武トップツアーズ株式会社 東京国際事業部第2営業部 担当：田中・川見・遠藤
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-5-25 西新宿プライムスクエア16階
Tel. 03-5348-3897 Fax. 03-5348-3799(土・日・祝日は休業日)

大会プログラム ※内容が一部変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

1日目〔11月15日（木）〕

時間	内容・講師
13:00～13:20	開会式
13:20～13:50 (30分)	基調報告「社会福祉法人にいま求められる実践とは」 全国社会福祉法人経営青年会 会長 塘林 敬規
14:00～15:00 (60分)	行政報告「地域共生社会の実現に向けて（仮）」 厚生労働省 社会・援護局 福祉基盤課（予定）
15:00～15:20	休憩
15:20～16:50 (90分)	講義Ⅰ 「京都花街の経営学」 講師：京都女子大学 現代社会学部 教授 西尾 久美子 氏
16:50～17:50 (60分)	講義Ⅱ 「伝統を受け継ぎ、革新に挑む」 講師：佐々木酒造株式会社 代表取締役 佐々木 晃 氏
18:30～20:30	懇親会 （会場：新・都ホテル）

2日目〔11月16日（金）〕

時間	内容・講師
9:00～10:30 (90分)	記念講演 「地域共生社会の姿と社会福祉法人への期待」 講師：京都産業大学 学長補佐・法学部教授 山田 啓二 氏 (前京都府知事、前全国知事会会長)
10:30～10:50	活動報告「全国青年会の活動について」 ・委員会活動報告
10:50～11:00	休憩

<p>11:00～12:40 (100分)</p>	<p>トークセッション「いま求められる実践と、共感を得るための広報戦略とは ～「社会福祉 HERO'S TOKYO 2018」から～」</p> <p>テーマ①いま求められる実践とは（事例紹介・トークセッション） 社会福祉をとりまく現状を踏まえ、社会福祉法人に対して寄せられる期待を理解するとともに、「社会福祉 HERO'S TOKYO 2018」登壇者による事例報告から、社会からの信頼に応える実践のあり方について、参加者とともに考察する。</p> <p>テーマ②共感を得るための広報戦略とは（トークセッション） これまで社会福祉法人は、社会の変化とともに、さまざまなニーズに応える実践を積み重ねてきた。社会福祉法人に求められる役割は大きくなる一方で、全国経営協の調査では、一般生活者からの社会福祉法人の認知度は「約2割」という状況にある。これを踏まえ、「社会福祉 HERO'S TOKYO 2018」を振り返りつつ、あらためて広報の意義やメリット、効果的な広報に向けた工夫のポイントについて学ぶ。</p> <p><登壇者>（社会福祉 HERO'S TOKYO 2018 登壇者）※変更の可能性あり 社会福祉法人あさがお福祉会 佐々木 海 氏 社会福祉法人大慈厚生事業会 坂本 和恵 氏 社会福祉法人福智会 吉岡 由宇 氏 社会福祉法人みねやま福祉会 櫛田 啓 氏</p>
<p>12:40～12:55</p>	<p>次期開催県挨拶・閉会挨拶</p>

講師プロフィール

【記念講演】山田 啓二（やまだ けいじ）氏 京都産業大学 学長補佐・法学部教授 （前京都府知事、前全国知事会会長）

兵庫県出身。自治省（現総務省）を経て、2002年、48歳の若さで京都府知事に当選（4期16年）。在任中の4期7年で地方分権改革を進める。

2011年から全国知事会会長（4期7年）も務める。

2018年春から京都産業大学の学長補佐、法学部法政策学科教授として活躍。16年間の知事経験を活かし、経験の若い世代の人材育成や地域社会への貢献に努めている。



【講義Ⅰ】西尾 久美子（にしお くみこ）氏 京都女子大学 現代社会学部 教授 博士（経営学）

京都市生まれ、実家は京都市内で数代続いた米穀商。

大阪ガス株式会社に勤務後、1997年4月滋賀大学経済学部社会人入学、同2001年3月卒業、2006年3月神戸大学大学院経営学研究科博士課程修了、論文「伝統文化産業におけるキャリア形成と制度—京都花街の芸舞妓の事例」によって、博士（経営学）を取得。

2006年4月神戸大学大学院経営学研究科助手を経て、2008年4月京都女子大学現代社会学部准教授、2013年4月から現職。

専門は、経営組織論、組織行動論。



主な著書：

『京都花街の経営学』(東洋経済新報社、2007年)※2017年、第10刷発行に至るロングセラーになりました。

『舞妓の言葉－京都花街、人育ての極意』(東洋経済新報社、2012年)

『おもてなしの仕組み－京都花街に学ぶマネジメント』(中公文庫、2014年) など。

主な役職：第3回サービス・ホスピタリティワード審査委員会委員長、日本サービス大賞委員会委員など。

京都花街の人材育成とビジネスシステムに関する研究が注目され、メディア出演、取材など多数。

<http://kyotohanamachi.biz/>

【講義Ⅱ】 佐々木 晃 (ささき あきら) 氏

佐々木酒造株式会社 代表取締役

1970年4月1日京都生まれ。

大学卒業後、産業機械販売会社(関西日立株)に就職するものの、本来の予定であった兄(俳優・佐々木蔵之介)に代わり家業を継ぐことに。1995年入社。

2008年～2009年、近畿経済産業局地域イノベーション開発事業・産学公連携による「米と米麴を使った食品原料」の研究開発事業でプロジェクトマネージャを務める。その成果物として2012年4月よりノンアルコール飲料「白い銀明水」を販売する。

新しい酵母の開発や各種タイアップ・コラボ商品など、時代のニーズに合わせた商品づくりに努めるとともに、日本酒講座や京都の食文化についての講演、各種イベント企画を通じて新たな日本酒ファンを増やすことに注力している。

(佐々木酒造ホームページ) <http://jurakudai.com/>



アクセス

研修会会場案内

京都府民総合交流プラザ 京都テルサ テルサホール

(所在地：京都市南区東九条下殿田町70 TEL：075-692-3400)

- JR 京都駅(八条口西口)より南へ徒歩約 15 分
- 近鉄東寺駅より東へ徒歩約 5 分
- 地下鉄九条駅 4 番出口より西へ徒歩約 5 分

(HP)

<http://www.kyoto-terrsa.or.jp/parking/>



懇親会会場案内

新・都ホテル 陽明殿

(所在地：京都市南区西九条院町17 TEL：075-661-7111)

- JR・新幹線・近鉄京都駅八条口より徒歩約 2 分
- 地下鉄京都駅より徒歩約 5 分

(HP)

<https://www.miyakohotels.ne.jp/newmiyako/access/index.html/>

